

少数台数のリコール届出の公表について (令和7年10月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和7年10月は15件の届出がありましたので公表します。

なお、対象が100台未満となるリコールで、既に公表済みの2件については、こちらへの記載はしていません。

1. 株式会社ミラージャパン

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
10月7日	外4077	車名：スカニア 型式：不明 通称名：スカニア (LPGRS シリーズトラック)	1台	令和3年 8月12日
不具合の部位等				
前照灯ユニットにおいて、設計検討が不十分なため、LED構造自体で発生する熱の影響等により内部の構成部品が通常よりも早く劣化することがある。そのため、連続使用により内部の構成部品が熱損し、昼間走行灯及び車幅灯の照度が低下して灯光の色が変化するおそれがある。				

2. 有限会社藤代自動車

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月7日	外4091	車名：スカニア 型式：不明 通称名：スカニア (LPGRS シリーズトラック)	3台	令和2年 7月13日 令和2年 7月14日
不具合の部位等				
前照灯ユニットにおいて、設計検討が不十分なため、LED構造自体で発生する熱の影響等により内部の構成部品が通常よりも早く劣化することがある。そのため、連続使用により内部の構成部品が熱損し、昼間走行灯及び車幅灯の照度が低下して灯光の色が変化するおそれがある。				

3. 中央建設株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
10月14日	外4075	車名：スカニア 型式：不明 通称名：スカニア (LPGRS シリーズトラック)	31台	令和2年 2月28日 ～ 令和5年 8月28日
不具合の部位等				
前照灯ユニットにおいて、設計検討が不十分なため、LED 構造自体で発生する熱の影響等により内部の構成部品が通常よりも早く劣化することがある。そのため、連続使用により内部の構成部品が熱損し、昼間走行灯及び車幅灯の照度が低下して灯光の色が変化するおそれがある。				

4. メルセデス・ベンツ日本合同会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
10月16日	外4090	車名：メルセデス・ベンツ 型式：ZAA-293890 通称名：EQC400 4MATIC	34台	令和 1年 6月 3日 ～ 令和 2年 8月31日
不具合の部位等				
高電圧バッテリーにおいて、製造工程が不適切なため、開口部の防水処理が不十分なものがある。そのため、長期間の使用により気密性が低下し、バッテリー内に水分が浸入することで絶縁不良が生じて始動不良になり、最悪の場合、バッテリー内で短絡が発生して火災に至るおそれがある。				

5. フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
10月16日	外4092	車名：ベントレー 型式：7LA-3S40C 他 通称名：コンチネンタル GT V8 PHEV 他	2台	令和6年12月 4日 ～ 令和7年 6月11日
不具合の部位等				
高圧燃料ポンプにおいて、製造工程が不適切なため、固定ボルトが正しいトルクで締め付けられていないものがある。そのため、使用過程で当該ポンプの固定が緩み内部損傷が発生し、最悪の場合、燃料が漏れ、火災に至るおそれがある。				

6. 株式会社 JALUX

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
10月17日	外4086	車名：スカニア 型式：不明 通称名：スカニア (LPGRS シリーズトラック)	6台	令和2年 6月25日 ～ 令和3年12月14日
不具合の部位等				
前照灯ユニットにおいて、設計検討が不十分なため、LED 構造自体で発生する熱の影響等により内部の構成部品が通常よりも早く劣化することがある。そのため、連続使用により内部の構成部品が熱損し、昼間走行灯及び車幅灯の照度が低下して灯光の色が変化するおそれがある。				

7. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月21日	外4071	車名：BMW 型式：ZAA-22CF89A 他 通称名：BMW iX xDrive50	5台	令和3年 9月27日 ～ 令和5年 5月 5日
不具合の部位等				
高電圧バッテリーのセルモジュールにおいて、製造が不適切なため、セルをプレッシャープレートで加圧する際に、許容範囲以上で加圧されて過度な残留応力が生じているものがある。そのため、経時的な応力によりセルの関連部品が破損して、最悪の場合、告知機能なしにハイボルテージバッテリーが停止するおそれや、火災に至るおそれがある。				

8. エルシーアイ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月21日	外4099	車名：ロータス 型式：不明 通称名：エミーラ 2.0	3台	令和6年 3月26日 ～ 令和6年 4月30日
不具合の部位等				
国内納車前点検で交換された左右リアホイールにおいて、異品が装着されているため、フェンダーから一部突出しているものがある。そのため、保安基準に適合しない。				

9. ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月22日	外4094	車名：MINI 型式：ZAA-82GC32 他 通称名：MINI Aceman SE 他	2台	令和6年 7月22日 ～ 令和6年 8月 9日
不具合の部位等				
高電圧バッテリーのセルモジュールにおいて、製造が不適切なため、電極シート（正極）の端部がずれていることにより、セパレーターが損傷することがある。そのため、セルモジュール内部で短絡が発生し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。				

10. スズキ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月23日	5726	車名：スズキ 型式：8BL-EF11M 通称名：Vストローム	45台	令和7年 1月20日 ～ 令和7年 4月17日
不具合の部位等				
エンジン制御コンピュータにおいて、制御プログラムが不適切なため、エンジン失火時の排出ガス値が規制値を超え、保安基準に適合しないおそれがある。				

11. 株式会社トランテックス

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月28日	5727	車名：日野 他 型式：TKG-XZU710M 他 通称名：デュトロ 他	20台	平成31年 4月23日 ～ 令和 6年11月20日
不具合の部位等				
吊り下げ式の消火器ボックスステーにおいて、設計検討が不十分なため、走行振動等で亀裂が発生することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展して破断し、最悪の場合、消火器ボックスが脱落し、他の交通を妨げるおそれがある。				

12. フォードモーターカンパニー

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
10月31日	外4098	車名：フォード 型式：不明 通称名：リンカーン ナビゲーター	44台	平成26年 7月 9日 ～ 平成27年11月 9日
不具合の部位等				
左右サイドミラーのLEDのアプローチランプの内部基板において、設計検討が不十分なため、使用過程でポッティング材（絶縁材）に隙間や亀裂が生じ、雨等により水や湿気が侵入し腐食することがある。そのため、そのまま使用を続けると、短絡して発熱し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。				

13. 横浜ゴム株式会社

届出日	届出番号	商品名、型式、種別	対象本数	製作期間
10月31日	装19	商品名：126S 型式：385/55R22.5 158L 種別：トラック用	16本	令和5年 1月 1日 ～ 令和7年10月 4日
不具合の部位等				
トラック用タイヤにおいて、製造指示が不適切なため、サイドウォール部構成部材が適切な配置になっていないものがある。そのため、使用過程において、タイヤ表面に亀裂が発生し、そのまま使用を続けると、最悪の場合、エア漏れに至り走行不能になるおそれがある。				

【参考】

●令和7年10月のリコール届出件数

	全体 (件)	内 訳 (件)	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	8 (-19)	6 (-12)	2 (-7)
輸入車	24 (+8)	12 (+2)	12 (+6)
計	32 (-11)	18 (-10)	14 (-1)

※ () 内は、対前年度同月比

●令和7年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

月	届出件数 (件)			対 象 台 数 (台)		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	9(+3)	21(+12)	30(+15)	142,771(+3,851)	39,331(+30,347)	182,102(+34,198)
5	16(+4)	18(+2)	34(+6)	140,390(-220,251)	23,504(-138,131)	163,894(-358,382)
6	22(+4)	28(+11)	50(+15)	142,323(-237,965)	38,349(-897)	180,672(-238,862)
7	22(-2)	15(+1)	37(-1)	700,376(+387,097)	25,977(-67,593)	726,353(+319,504)
8	5(+3)	11(-1)	16(+2)	31,775(+30,052)	12,901(-29,081)	44,676(+971)
9	12(+2)	14(-1)	26(+1)	139,450(-1,614,322)	18,113(-3,382)	157,563(-1,617,704)
10	8(-19)	24(+8)	32(-11)	1,289,815(-131,527)	17,829(-54,484)	1,307,644(-186,011)
小計	94(-5)	131(+32)	225(+27)	2,586,900(-1,783,065)	176,004(-263,221)	2,762,904(-2,046,286)

※ () 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課 リコール監理室 久米・藤坂 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42353)
--